

「京都市京町家保全・継承推進計画」の策定（平成31年2月）

（平成30年2月 「京都市京町家保全・継承審議会」設置（計6回開催） ⇒ 同年10月 「京都市京町家保全・継承推進計画」（答申） ⇒ 同年11月 計画案に対する市民意見募集）

1 意識の醸成

(1) 京町家所有者とその家族（子、子以外の親族）の意識の醸成

	方向性	項 目	令和元年度の取組
1	意識への働きかけの推進	京町家の保全・継承に関する様々な取組等の周知	
		① 京町家に関する様々な情報の効果的な伝達	- 京町家条例に基づく地区指定内の京町家向け指定に関する説明会の開催 指定地区内を対象とした戸別ポスティングの実施（令和2年3月） - 京町家条例に基づく個別指定京町家向け個別指定京町家所有者宛の周知・啓発（令和元年11月） - 京町家条例に基づく指定以外の京町家向け戸別ポスティングの実施（令和2年2月）
		② 条例に関する普及啓発	
			  戸別ポスティング資料（指定地区内）戸別ポスティング資料（指定地区外）
		価値の共有	
		③ 京町家カルテ	京町家カルテ（平成23年度～） 交付件数 22件（累計410件）
		④ 個別指定の京町家を示すプレートの作成や価値を知ってもらうための個別指定京町家レポートの作成	ア 個別指定の京町家を示すプレート プレートの交付件数 37件 イ 個別指定京町家レポート 交付件数 7件
		⑤ 京町家再生セミナー	京町家再生セミナー 開催回数 9回（座学6回，見学会3回）



2	専門的知識を持つ相談員の充実	⑥ 京町家に関する相談員制度の改善，事業者団体と連携した相談体制の充実	ア 京町家相談員（令和元年8月1日募集開始） ・登録者数：79名（令和2年4月1日現在） （内訳） <table><tr><td colspan="2">＜公募＞ 56名</td><td colspan="2">＜団体推薦＞ 23名</td></tr><tr><td>登録区分</td><td>登録人数</td><td>登録区分</td><td>登録人数</td></tr><tr><td>宅地建物取引士</td><td>22名</td><td>不動産鑑定士※</td><td>7名</td></tr><tr><td>建築士</td><td>18名</td><td>土地家屋調査士※</td><td>3名</td></tr><tr><td>大工</td><td>12名</td><td>弁護士※</td><td>5名</td></tr><tr><td>税理士※</td><td>4名</td><td>司法書士※</td><td>4名</td></tr><tr><td></td><td></td><td>行政書士※</td><td>4名</td></tr></table> ※ 「京町家なんでも相談」の「京町家専門相談員」から，新たに追加した分野 ・京町家相談員登録更新研修（座学，京町家見学会） 令和元年10月23日（水），24日（木） ・相談受付件数：44件 （参考）京町家なんでも相談受付件数：417件 イ 京町家なんでも相談会の開催（京町家等継承ネット事業） 令和2年2月14日（金），15日（土）	＜公募＞ 56名		＜団体推薦＞ 23名		登録区分	登録人数	登録区分	登録人数	宅地建物取引士	22名	不動産鑑定士※	7名	建築士	18名	土地家屋調査士※	3名	大工	12名	弁護士※	5名	税理士※	4名	司法書士※	4名			行政書士※	4名
＜公募＞ 56名		＜団体推薦＞ 23名																													
登録区分	登録人数	登録区分	登録人数																												
宅地建物取引士	22名	不動産鑑定士※	7名																												
建築士	18名	土地家屋調査士※	3名																												
大工	12名	弁護士※	5名																												
税理士※	4名	司法書士※	4名																												
		行政書士※	4名																												

(2) 京町家の使用者，事業者，市民等の意識の醸成①

	方向性	項 目	令和元年度の実施
1	多様な情報発信の展開	① 京町家に関する情報の効果的な発信	条例に基づく地区指定に向けた事前説明会の開催
		京町家の魅力発信	
		② 京都を彩る建物や庭園	京都を彩る建物や庭園（令和2年3月末現在） ・選定件数 463件 ・認定件数 153件
		③ 京都とパリの大学が中心となった都市デザインに関するワークショップの実施	平成30年度に開催した京都・パリ友情盟約締結60周年記念事業「京都・パリ 都市・建築 学生ワークショップ」（開催期間：平成31年2月18日～22日（5日間））の成果について，国際的に評価されている京町家の魅力を海外にも発信できるよう，日本語と英語を併記した報告書の作成を行った。

(3) 京町家の使用者，事業者，市民等の意識の醸成②

	方向性	項 目	令和元年度の実施
1	教育教材の充実	① 京町家の生活文化等に関する教育研修プログラムの作成や学習機会の創出	ア 平成30年度に収集・作成した教育研修資料「京町家のいろは」等を活用し，子ども向けの教育として，京都聖母学院高等学校で実施されているライフマネジメント講座において，京町家の魅力や活用等に関する講義や現地見学を行う授業を3日間にわたり実施（事業者向けの教育については，令和2年3月に学習会を予定していたが，新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）。 ・1日目（参加者 3年生106名） 日時 令和元年10月4日 午後1時20分から午後3時10分まで 概要 京町家のくらしや，改修・活用事例についての講義 講師 株式会社らくたび代表取締役 若村 亮 氏，株式会社北井代表取締役 北井 秀昌 氏 ・2日目（参加者 1年生123名） 日時 令和元年10月16日 午前10時45分から午後3時20分まで 概要 龍谷大学深草キャンパスの見学及び匂い袋の制作体験 協力 株式会社松栄堂 ・3日目（参加者 3年生104名） 日時 令和元年10月18日 午後1時30分から午後3時20分まで 概要 龍谷大学深草キャンパスの見学及びつまみ細工の髪飾り体験 講師 株式会社北井代表取締役 北井 秀昌 氏 イ 「京町家のいろは」を教育機関向けの資料や，市民や事業者の京町家入門のための基本資料として活用いただけるよう，ホームページで公開するとともに，京都市教育委員会を通じて教員用のポータルサイトにも掲載

2 維持修繕及び改修の推進

(1) 改修等に対する助成や改修資金の確保の円滑化

	方向性	項 目	令和元年度の取組																					
1	改修等の費用に 対する支援	① 京町家の改修等に対する助成制度の創設，充実等																						
		耐震改修の促進																						
		ア 耐震改修工事に係る助成制度の充実	(7) 耐震診断士派遣 - 一定の要件を満たす木造住宅又は京町家等に対して，耐震診断士を派遣 - 京町家耐震診断士派遣実績 1 2 6 件 (4) まちの匠の知恵を活かした京都型耐震・防火リフォーム支援事業 - 令和元年度からは，防火改修の助成メニューを新設するとともに，より市民や事業者にわかりやすい制度となるよう，耐震改修助成事業（本格改修）を「まちの匠事業」に統合した。 - 令和元年度実績（伝統構法）：1 2 4 件（本格改修：5 件，簡易改修：1 1 9 件）																					
		大規模修繕，維持修繕の促進																						
		イ 京町家改修助成制度の創設	指定京町家改修補助金（平成3 0 年 1 0 月 1 日～） 指定地区内の京町家及び個別指定の京町家の維持・保全を図るための改修工事に要する費用に対して，補助を行った。 ＜補助額＞ - 補助率：補助対象費用の 1／2 - 補助限度額 <table><tr><td></td><td>助成限度額</td><td>備考</td></tr><tr><td>地区指定</td><td>1， 0 0 0 千円</td><td>—</td></tr><tr><td>個別指定</td><td>2， 5 0 0 千円</td><td>うち，内部改修上限 6 0 0 千円</td></tr></table> ＜実績＞ <table><tr><td></td><td>平成 3 0 年度</td><td>令和元年度</td><td>合計</td></tr><tr><td>地区指定</td><td>1 件</td><td>3 件</td><td>4 件</td></tr><tr><td>個別指定</td><td>6 件</td><td>2 1 件</td><td>2 7 件</td></tr></table> ＜主な活用事例＞ 庇の改修，建具の補修，畳・襖・雨戸の取替え，配管更新		助成限度額	備考	地区指定	1， 0 0 0 千円	—	個別指定	2， 5 0 0 千円	うち，内部改修上限 6 0 0 千円		平成 3 0 年度	令和元年度	合計	地区指定	1 件	3 件	4 件	個別指定	6 件	2 1 件	2 7 件
			助成限度額	備考																				
地区指定	1， 0 0 0 千円	—																						
個別指定	2， 5 0 0 千円	うち，内部改修上限 6 0 0 千円																						
	平成 3 0 年度	令和元年度	合計																					
地区指定	1 件	3 件	4 件																					
個別指定	6 件	2 1 件	2 7 件																					
ウ 京町家維持修繕助成制度の創設	個別指定京町家維持修繕補助金（平成3 0 年 1 0 月 1 日～） 個別指定京町家の維持・保全を図るため，日常的に必要な維持修繕に対して，補助を行った。 ＜補助額＞ - 補助率：補助対象費用の 1／2 - 補助限度額：3 0 0 千円 ＜実績＞ <table><tr><td>平成 3 0 年度</td><td>令和元年度</td><td>合計</td></tr><tr><td>1 件</td><td>7 件</td><td>8 件</td></tr></table> ＜主な活用事例＞ 建具修繕，防蟻処理	平成 3 0 年度	令和元年度	合計	1 件	7 件	8 件																	
平成 3 0 年度	令和元年度	合計																						
1 件	7 件	8 件																						
		歴史的風致形成建造物等への指定，助成																						
		エ 歴史的風致形成建造物の指定拡大に必要な調査件数，及び助成件数の充実	(7) 歴史的風致形成建造物の指定に向けた調査 実績：1 2 件																					

					(イ) 歴史的風致形成建造物指定を受けた個別指定京町家の修理・修景等に対する助成 ＜助成金額＞ - 補助率：補助対象費用の 1／2 - 助成限度額：3, 0 0 0 千円
				オ 景観重要建造物及び歴史的風致形成建造物の指定・助成	(7) 景観重要建造物の指定・助成 - 令和元年度 新規指定件数 7 件（うち、京町家 3 件）※歴史的風致形成建造物との重ね指定 5 件（うち、京町家 3 件）含む。 - 令和元年度 改修助成件数 1 3 件（うち、京町家 1 1 件） (イ) 歴史的風致形成建造物の指定・助成 - 令和元年度 新規指定件数 1 7 件（うち、京町家 1 1 件）※景観重要建造物との重ね指定 5 件（うち、京町家 3 件）含む。 - 令和元年度 改修助成件数 2 件（うち、京町家 2 件）
				カ 京都市指定有形文化財建造物等の指定・助成	- 令和元年度 新規指定件数（建造物）1 件（うち、京町家 0 件） - 令和元年度 文化財補助事業補助金交付件数 2 6 件
				空き家活用の促進	
				キ 空き家活用・流通支援等補助金	令和元年度 補助金交付件数 3 8 件（うち、京町家 3 2 件）
				② 京町家の改修等における資金調達の円滑化	
				資金調達の多様化	
				ア 京町家まちづくりファンド	令和元年度 選定件数 2 件（いずれも通り景観の修景） 助成件数 4 件（平成 3 0 年度選定分 3 件、令和元年度選定分 1 件）
				イ 京町家まちづくりクラウドファンディング支援事業	- 募集期間 令和元年 1 0 月 4 日～令和元年 1 2 月 2 7 日 ※ 初期費用支援対象の拡大や、仲介事業者の要件変更などの制度見直しを実施 - 応募件数 0 件（相談件数 1 件）
				ウ ふるさと納税の募集	- 令和元年度 寄付金実績 1 6 0 件，1 1，7 3 3，2 0 0 円 - 返礼品：京町家の見学に，和菓子づくり体験，茶道体験，京料理などが付く京町家体験プラン等
				融資の促進	
				エ 京町家カルテ，京町家プロフィール	(7) 京町家カルテ（平成 2 3 年度～）（再掲） 令和元年度 発行件数 2 2 件（累計 4 1 0 件） (イ) 京町家プロフィール（平成 2 8 年度～） 令和元年度 発行件数 5 7 件（累計 2 0 4 件）

(2) 日常的な維持管理への支援

	方向性	項 目	令和元年度の実施状況
1	市民活動団体等の活動とつないでいくための支援	① 市民活動団体等の取組に関する情報を利用しやすい環境の整備	今後検討

(3) 改修等の技術的な支援

	方向性	項 目	令和元年度の実施状況
1	改修等の技術的支援の強化	① 京都市歴史的建築物の保存及び活用に関する条例を活用した建築基準法の適用除外制度の周知等	建築基準法適用除外制度に係る専門家向け実践講習会の開催 建築基準法の適用を除外し，本市独自の安全性等を確保する仕組みを適用する「京都市歴史的建築物の保存及び活用に関する条例」に係る専門家向け実践講習会を開催
		② 「京町家できること集」の周知	ホームページへの掲載による周知

(4) 適切な改修方法等の普及促進

	方向性	項 目	令和元年度の実施状況
1	改修等の技術的支援の強化	① 京町家改修マニュアル等による改修事例の普及	京都の文化を受け継ぐ京町家を残していくために、既存の京町家を改修する際に留意してもらいたいポイントを啓発する冊子「京町家をリノベする、その前に。」を作成。

3 継承及び流通の促進

(1) 不動産流通に係る環境整備

	方向性	項 目	令和元年度の実施状況
1	京町家の流通・活用を促進する仕組みの充実	① 京町家マッチング制度の整備・運用	・ 登録団体数 5団体（89事業者）（令和2年4月1日現在） ※登録団体の募集は、平成30年5月1日から開始（京都府不動産コンサルティング協会、京都府建築工業協同組合、京都府宅地建物取引業協会、全日本不動産協会京都府本部、京町家作事組） ・ 京町家マッチング制度の活用件数 17件（平成30年度：10件、令和元年度：7件）
		② 市の介在する京町家の賃貸モデル事業	1件の京町家において実施に向けて検討
		③ 民間資金による京町家再生ファンドの構築に向けた調査・研究	平成30年度に実施した投資ファンドや金融関連事業者へのヒアリングの結果から、京町家の規模や用途等と資金の出し手との組合せや京町家への融資・投資における課題を分析した結果を踏まえ、京町家に対する資金調達の円滑化のための手法や行政の支援の在り方を検討
		④ 固定資産税の納税通知書への啓発チラシの同封・発送	遠隔地に居住しているため情報が届きにくい所有者も含め、京町家の保全・継承に繋がる窓口等の情報を所有者に直接届け、保全・継承に向けた行動を起こすきっかけとするため、固定資産税の納税通知書に、条例、協議の申出、解体の届出制度等についての周知チラシを同封・発送した。

(2) 相続の円滑化の促進

	方向性	項 目	令和元年度の実施状況
1	専門的知識を持つ相談員の充実	① 相続に関する相談体制の充実	平成30年度に充実した京町家相談員の体制を引き続き運用（新たに、弁護士、司法書士、行政書士など、法律分野の方を京町家相談員に登録）
2	相続税の減免措置の対象となる京町家の充実	② 景観重要建造物、歴史的風致形成建造物等の指定の推進	(7) 景観重要建造物の指定 令和元年度 新規指定件数 7件（うち、京町家 3件）※歴史的風致形成建造物との重ね指定5件（うち、京町家 3件）含む。 (4) 歴史的風致形成建造物の指定 令和元年度 新規指定件数 17件（うち、京町家11件）※景観重要建造物との重ね指定5件（うち、京町家 3件）含む。

4 改修等に関する技術・技能の継承の推進

	方向性	項 目	令和元年度の実施状況
1	京町家の改修技術・技能等について学ぶ機会の充実	① 専門家育成に関する講座の開催	・ 京町家相談員向け研修会の開催 京町家相談員登録更新研修（座学、京町家見学会） 令和元年10月23日（水）、24日（木）（再掲） ・ 建築基準法適用除外制度に係る専門家向け実践講習会の開催 建築基準法の適用を除外し、本市独自の安全性等を確保する仕組みを適用する「京都市歴史的建築物の保存及び活用に関する条例」に係る専門家向け実践講習会を開催（再掲） ・ 耐震改修工事現場見学会の開催 本市の支援制度を利用して耐震改修工事を行った個別指定京町家の見学会を開催し、耐震改修事例を紹介。
2	技術者・事業者に対して発信する情報の充実	② 建具等の再利用に関する情報発信の充実	解体に至った京町家の古材再利用件数 10件
		③ 京町家の耐震診断・耐震改修指針の普及啓発	ホームページへの掲載による周知

5 自治組織，市民活動団体等の取組の推進

	方向性	項 目	令和元年度の取組
1	地域と連携した京町家の保全・継承	① 京町家の保全・継承に向けたまちづくり活動の支援	平成30年度作成の所有者の疑問に答える形式のリーフレット「京町家は残さないといけないの？」を関係団体，市役所・各区役所・支所等で配布
		② 京町家の保全・継承に意欲的な地区や京町家の指定	令和2年2月より，市民の方から指定候補となるような地区や個々の京町家の情報募集を開始
		③ 地域連携型空き家対策促進事業	地域連携型空き家対策促進事業の取組地域の拡大
2	自主的な活動への支援	① 地域景観づくり協議会，防災まちづくり活動団体の認定	・ 地域景観づくり協議会の認定地域の拡大 令和元年度認定： 笹屋町一丁目景観づくり協議会 ・ 防災まちづくり活動団体の認定 令和元年度認定： 聚楽学区自主防災会（上京区） 出水学区自主防災会（上京区） 有隣まちづくり委員会（下京区） 御室自主防災会（右京区）

6 各主体の連携・協力の推進に向けた交流の促進

	方向性	項 目	令和元年度の取組
1	他都市との連携の推進	① 他都市との連携の推進	町家をはじめとした歴史的建築物を数多く有する都市との情報交換等の実施
2	専門家・団体による協働ネットワークの形成	② 京町家等継承ネット	・ 京町家等継承ネット全体会議の開催 令和元年6月24日（月） ・ 京町家なんでも相談会の開催（京町家等継承ネット事業）（再掲） 令和2年2月14日（金），15日（土）

7 その他

	方向性	項 目	令和元年度の取組
1	京町家と認められる新築等の住宅のあり方及び誘導策の検討	① 京町家と認められる新築等の住宅のあり方及び誘導策の検討	・ 京町家保全・継承審議会の部会「新築等京町家部会」の開催，基準及び誘導策の検討（全6回） ・ ガイドブックを策定